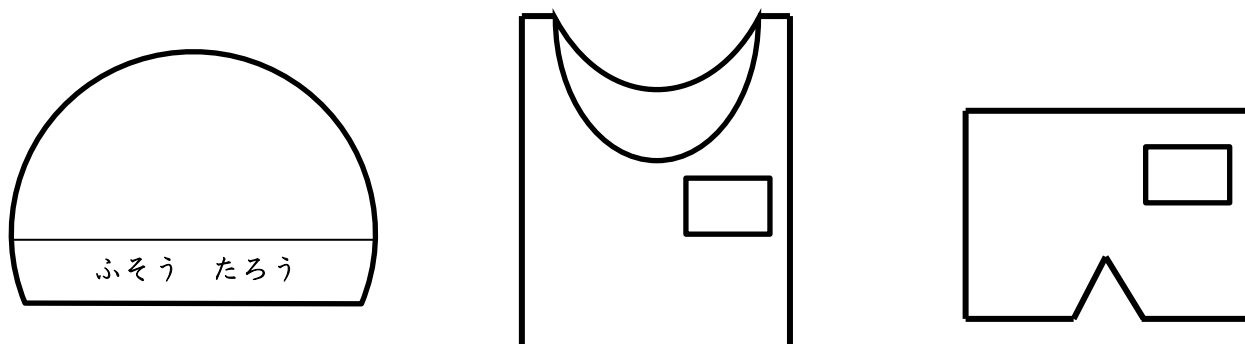


水泳の学習の準備について

<持ち物>

- 水着…黒か紺のスクール水着（体にフィットする形状）を基本とします。
女子は左胸，男子は前面の左側に白布を貼り，記名してください。
 - ※ 女子については，セパレートの水着も可
 - ※ 男子のひもを結ぶタイプの水着は，からまってほどけなくなることがあるので，低学年はゴムを通して，着脱しやすいようにしていただくと助かります。
 - ※健康上の理由がある場合，ラッシュガードの着用が可能です。紺色や黒色で，体にフィットする形状，フードのないもの，できるだけチャックのついていないものを選んでください。自分で着脱できるように練習をしておいてください。白布のなふだもお願いします。
 - ※習い事のスイミングで使っている水着の着用も可能です。
 - ※水泳用マスクの着用も可能です。
 - バスタオル…よく見えるところに記名してください。巻きタオルが望ましいです。
 - 水泳帽…学年カラーの帽子を用意してください。おでこにあたる部分に，大きく記名してください。
- ※水泳帽を忘れた場合は，入水できません。**
- ゴーグル…使用は自由です。必ず記名してください。長さは，水泳帽をかぶった状態で，家で調整をしておいてください。自分ではめられるように練習をしてください。
 - プールバッグ…記名してください。
 - ぬれたものを入れるビニル袋（記名）



<お願い>

- 髪の毛が長い場合は，水泳帽に入るようにゴムで束ねてください。ヘアピンや髪飾り，体につける飾り等は，接触した際のけがや紛失の恐れがありますので，使用できません。
- 耳栓や絆創膏，ミサंगा等の使用は禁止しています。けがで絆創膏を貼っている場合は，遊泳後に貼り直す絆創膏を持たせてください。
- 下痢，腹痛など，体調がすぐれず見学をする場合は，必ず連絡帳でお知らせください。
- 健康診断の後，「治療勧告書」を配付します。皮膚・眼・耳鼻科等の疾患がある場合は，早めの治療をお願いします。
- 医師の指導により，塗り薬や目薬を使用する場合は，お知らせください。
- 水泳の学習をする時期には，プール用の特別時間割になります。後日お知らせしますので，プールの用意を持たせていただきますようお願いします。